

5 雪害

(1) 雪害と被害

表28 雪害(雪腐病)

発生時生育段階: 初期 適用作物名: 麦類

調査時生育段階: 融雪後7-10日

雪害程度	被害歩合 (%)				
	10	30	50	70	90
I	3	10	15	25	30
II	5	15	25	35	45
III	6	20	30	45	60
IV	8	25	40	60	75

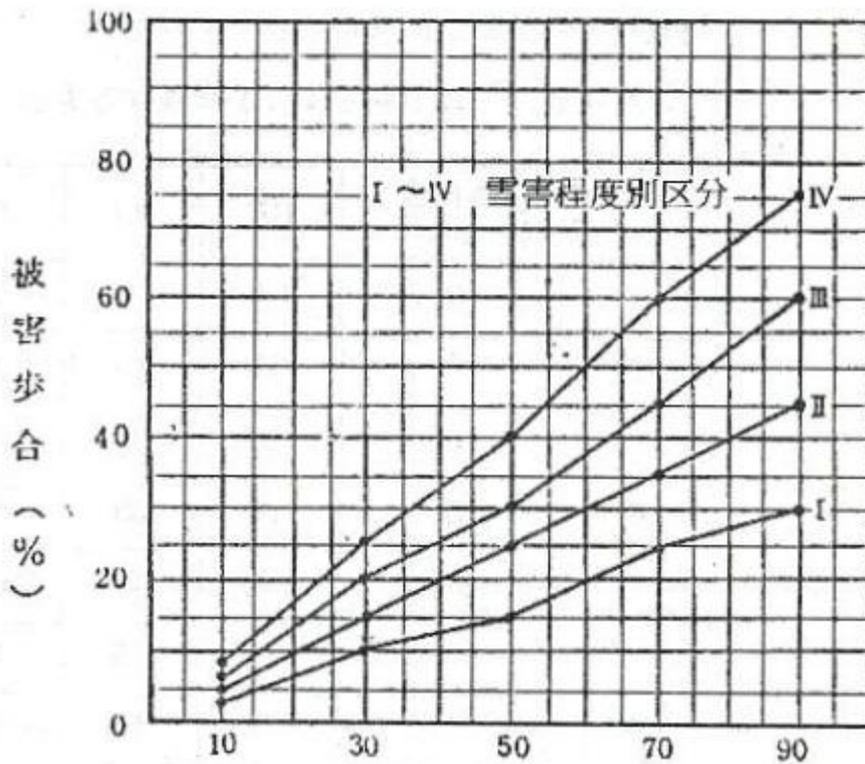


図20 雪害面積率(%)

ア 尺度の来歴

- (1) 調査年次: 昭和30-32年
- (2) 調査場所: 青森(30年)岩手(30・32年)山形(31・32年)
- (3) 調査作物名: 小麦, 大麦
- (4) 調査者: 東北統計指導官室
- (5) 尺度作成者: 同上

イ 尺度使用上の注意

- (1) 雪害面積率とは播種面積に対して茎葉が白化枯死した雪害スポットの合計面積の割合をいう。
- (2) 雪害の程度別区分は下記による。
 - I: 雪害スポット内の損傷様相として、枯死茎の中に30%位の葉枯茎及び若干の芯生茎が混在している場合。
 - II: 雪害スポット内の枯死茎の中に20%近い葉枯茎と若干の芯生茎が残存している場合。
 - III: 雪害スポット内は大部分枯死茎であるが、若干の残存茎がある場合。

ウ 雪害スポット内は殆ど完全枯死にちかい場合。

(2) 対策

根雪前に、トップジンM粉剤10a当たり3キログラム又はトップジンM水和剤2,000倍液を散布する。